

びわこ文化公園都市利用者意向調査結果

(帝産バスモニターアンケート)

★概要★

- (1)調査対象 JR瀬田駅から帝産バス(フリーパス)を利用し、びわこ文化公園都市を訪れた方
- (2)調査期間 令和4年6月11日～令和4年12月24日 毎土曜日
およびイベント開催日(11月3日(祝)、12月11日(日)、12月18日(日))
- (3)調査方法 パソコン、スマホ等により回答するWEB調査
- (4)フリーパス対象エリア
JR瀬田駅～びわこ文化公園都市エリア
(主なバスの行先:滋賀医大附属病院、龍谷大学、県立アイスアリーナなど)
- (5)配布枚数 615枚
- (6)アンケート回答数 268 (回答率43.5%)

★滋賀アリーナ(令和4年12月1日オープン)★

- 滋賀アリーナがオープンし、滋賀レイクスが本拠地として使用開始
- 試合開催により多くの観客が来場
⇒オープン前後でアンケート結果に大きな影響

【概要】

- ◇所在地: 大津市上田上中野町他
- ◇建物構造: 鉄筋コンクリート造3階建(一部鉄骨造)
- ◇延床面積: 約12,800平方メートル
- ◇主な施設・規模:
【アリーナ】
 - ・メインアリーナ面積:約2,900平方メートル
 - ・メインアリーナ観客席:約5,000席(仮設席含む)



【その他】

- トレーニング室(マシン35種) ○多目的室 ○会議室(大×1 小×4)
- スポーツ・体力測定室(協議志向から健康目的まで様々な測定が可能)
- キッズルーム ○授乳室 ○多目的広場 ○飲食提供施設

★帝産湖南交通バス停 名称変更
「滋賀医大前」⇒「滋賀アリーナ」



★滋賀レイクス★

【概要】

- ・プロバスケットボールチーム。現在1部リーグ(B1)所属
- ・令和4年12月10日(土)から現在まで滋賀アリーナにて8試合開催
(観客動員 1試合あたり平均約2,500人)
- ・毎年、年間約26試合滋賀アリーナにて開催予定



<試合開催に当たっての交通対策>

☆周辺立地施設から交通渋滞に対する懸念

⇒ 関係主体が連携、協力し交通対策を実施

- ◇臨時バスの運行 ◇臨時駐車場(滋賀医大など) ◇パーク&ライド
- ◇JR南草津駅からのシャトルバス運行 ◇警備員の配置
(レイクス、帝産バス、近江鉄道バス、滋賀医大、施設連携協議会)

公共交通機関

瀬田駅～アリーナバス (路線バス・臨時バス)

土日開催は11時(試合開始3時間前、開場1時間前)より約6分間隔で瀬田駅発のバス運行ダイヤを組みましたが、両日ともダイヤに大きな乱れはなく順調に運行いたしました。

4000名の来場想定で輸送体制を作っていたため、乗客がピークの12時半ごろ発のバスが1本満席となりましたが、その他の便ではシートにご着席いただける状態でした。平日開催もほぼ同じ状況です。

帰りの滋賀アリーナ発瀬田駅行きのバスは、両日とも試合終了後から約5分間隔で瀬田駅行きのバスを運行し、試合終了から約40分が経過した17時ごろには滋賀アリーナバス停の待機列は全て解消される状態でした。



パーク&ライド

近江鉄道大津営業所の駐車場が駐車場となっておりますが、場所を間違え方もいらっしゃったため、改めて場所のご案内を徹底して参ります。

パーク&ライドは無料ですが、ご利用にはフォームからの事前申し込みが必要です。

>>パーク&ライドの申込はこちらのページ内フォームから



滋賀レイクスのホームゲーム来場者専用ではなく、事前予約はできないコインパーキング式の駐車場ですが、両日とも駐車可能区画には余裕がある状態でした。

滋賀レイクスHP より転載

レイクス試合 全体乗車数

	12月10日(土)	12月11日(日)
瀬田駅→アリーナ	428	331
アリーナ→瀬田駅	425	333
南草津駅→アリーナ	81	96
アリーナ→南草津駅	114	94
観客数	2,193	2,320
	12月17日(土)	12月18日(日)
瀬田駅→アリーナ	600	263
アリーナ→瀬田駅	415	211
南草津駅→アリーナ	171	73
アリーナ→南草津駅	211	89
観客数	2,933	2,344

★滋賀アリーナオープン後の変化★

アリーナオープン前(6月～11月)

1日当たり配布数 11.8枚

居住地

守山・栗東・野洲

「大津・草津」
(51.9%)

「他市町・県外」
(40.1%)

目的地

「図書館・美術館・公園」
(69.5%)

「その他」

利用施設数

「複数施設利用」
(55.5%)

「利用施設ひとつ」
(44.5%)

アリーナオープン後(12月)

1日当たり配布数 **49枚**
(試合開催時 **71枚**)

「大津・草津」
(40.4%)

「他市町・県外」
(**49.6%**)

「図・美・公」
(11.2%)

「滋賀アリーナ」(**82.3%**)

「複数」
(12.3%)

「利用施設ひとつ」(**87.7%**)



- ・滋賀アリーナオープン後はフリーパス利用者が急増し、広域からの訪問者が増加
- ・駅と滋賀アリーナの往復がほとんどで、複数の施設利用には繋がっていない
⇒他施設の横断的な利用を促すことで活性化に繋がる大きなポテンシャル

☆公共交通に関すること☆

○瀬田駅ロータリーに停車しているどのバスが帝産バスなのか分かりづらく、フリーパスを利用するつもりで、誤って別のバスに乗車してしまった。また、滋賀アリーナからの帰りにフォレオに寄りたかったけれど、直行バスしか来なかったため寄り道を諦めた。



○レイクス観戦のときのバス代を無料にして欲しい。観戦チケットでフォレオで買い物したら優待されることがあれば立ち寄ろうかと思う。

○駐車場を分かりやすくして欲しい。遠方から行くことになるので、食事場所を含めてゆったり過ごせる施設がもっと欲しい。今回バスと電車で行って、車で行くよりお金はかかったが、時間は車ほどかからなかったのは発見だった。

☆活性化アイデア☆

○今回、レイクスの試合に行くためにフリーパスを利用した。試合だけではなく、ご飯を食べることも出来たら嬉しいので、文化ゾーンにカフェなどの飲食店を作ってほしい。



○美術館も素敵な収蔵品があり、企画展示も面白いと思うので、もっとアピールすればいいのに。ダイハツアリーナも近いので、気候がよいときはレイクス観戦にくる親子連れとかが公園でのんびりできるのもアピールしてみてもは？



○京都から伺ったが、残念ながら『びわこ文化公園都市』と言う名称すら知らなかった。美術館とダイハツアリーナは京都からでも知っていたので、特別展の充実と滋賀レイクス人気の両者が県外県内問わず興味がある方への求心力があるのではないかと。

☆各アンケート結果から見えてくるもの☆

参考(第2回資料)

主な意見

①施設の充実

- ・飲食施設
- ・遊具(公園)
- ・老朽施設の更新

②イベントの充実

- ・子供・親子向け
- ・施設横断的
(スタンプラリー等)

③移動の充実

- ・公共交通のアクセスの向上
- ・施設間移動手段の拡充

④情報発信の充実

- ・認知度アップ
- ・イベントの事前告知
- ・SNS活用

今後予定されている動き

【公園施設の整備】
【飲食施設の開業】

【滋賀アリーナ完成】
・滋賀レイクス本拠地
・各種イベントの開催

【周辺道路の整備】
・新名神延伸
・山手幹線と国道1号線接続 等

「情報発信」

影響

【関係する主体の増加】
・民間飲食業者
・イベント主催者
・公共交通事業者 等

【周辺交通の変化】
・交通量増加
・交通の流れ変化
・来訪者の広域化

【さらに情報発信の重要性が高まる】
・情報の即時性、一覧性
・未訪問者へのアプローチ